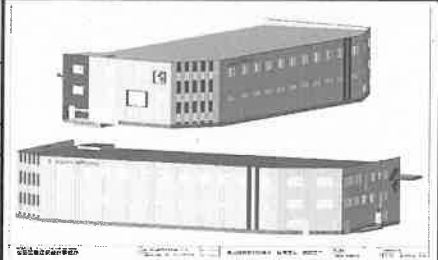


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社野間製作所 園部工場 増	階数	地上3F,地下0F
建設地	京都府南丹市園部町内林町京都新	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	30 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2019年10月25日
敷地面積	2,986 m ²	作成者	松田 正義
建築面積	1,166 m ²	確認日	2019年10月28日
延床面積	2,441 m ²	確認者	野間 登



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.8 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.0

Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.3
音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A.	機能性: N.A. 耐用性: 3.1 対応性: 3.1	生物環境: 1.0 まちなみ: 1.0 地域性: 2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.2	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.5
建物外皮の: N.A. 自然エネ: 3.0 設備システ: 4.2 効率的: 3.0	水資源: 3.4 非再生材の: 2.9 汚染物質: 3.7	地球温暖化: 4.9 地域環境: 2.8 周辺環境: 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 節水型便器を使用している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用しておらず、大気汚染物質を発生させていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される